

# 東北大学 東北アジア研究センター 研究発表会

本センターではプロジェクト研究ユニット、センター共同研究の制度を設けて研究活動を進め、年度末に定例の研究報告会を実施してまいりました。このたび、震災の影響により延期していました昨年度の報告会を開催いたします。

東北大学では、震災からの復興を支援する研究を全学的に推進するために、6月に「東北大学災害復興新生研究機構」を設置しました。この機会に、本センターで以前から進めてきた災害に関連する研究活動をまとめて紹介するため、「災害を乗り越える、東北アジア研究センターのアプローチ」というテーマで、ミニシンポジウム形式の報告会を企画いたしました。

## ◆ 午前の部 2010年度プロジェクト研究ユニット活動報告

## ◆ 午後の部 ミニ・シンポジウム「災害を乗り越える：東北アジアのアプローチ」

### プログラム

午前の部 [10:30 ~ 12:30]

2010年度プロジェクト研究ユニット活動報告 (1ユニット15分+質疑5分)

司会：奥村 誠 副センター長

- ・北アジア戦略データベース構築研究ユニット (代表：工藤純一)
- ・東アジアにおける移民の比較研究ユニット (代表：瀬川昌久)
- ・東北アジア民族文字・言語情報処理研究ユニット (代表：栗林 均)
- ・「東アジア出版文化」研究ユニット (代表：磯部 彰)
- ・21世紀における東北アジア地域像の創出に関する研究 (代表：岡 洋樹)

午後の部 [13:30 ~ 16:30]

ミニ・シンポジウム「災害を乗り越える：東北アジアのアプローチ」(1報告25分+質疑5分)

司会：岡 洋樹 副センター長

- ・被災文化財の調査と保存 (平川 新)
  - 歴史資料保全のための地域連携研究ユニット (代表：平川 新) の活動報告
- ・東シベリアレナ川中流域の洪水と人間社会の反応 (高倉浩樹)
  - シベリアにおける人類生態と社会技術の相互研究ユニット (代表：高倉浩樹) の活動報告
- ・電磁波による環境計測技術と災害への応用 (佐藤源之)
  - リモートセンシング研究ユニット (代表：佐藤源之) の活動報告
- ・交通ネットワークの耐震化に関する研究 (奥村 誠)
- ・複数の地震における墓石転倒率の調査から見えてくるもの (石渡 明)

閉会挨拶 (佐藤源之 センター長)

# 2011年 8月 10日(水)

会場 片平さくらホール 2F

時間 10:00~16:30

※入場無料・事前のお申し込みは不要です。

お問合せ 東北大学東北アジア研究センター  
研究推進担当副センター長 奥村 誠  
tel / 022-217-6369  
mail / mokmr@m.tohoku.ac.jp